

## 秋

秋はあっという間に過ぎたように感じましたが、町のいたるところで季節を感じる風景に出会いました。美しいなと感じたのはそば畑の白さと、黄金色の田んぼ。特にそばの花は今まで目にすることがなかったもので、大石田町のなかで大好きな光景の1つになりました。

農協青年部の皆さんのお誘いで大石田北小学校の5年生と一緒に田植えも収穫体験もさせていただきました。地元の特産品がどのように育てられているか学ぶ機会があるのはとても良いことです。



初めての干し柿。ご近所のお母さん方が干し方や完成のタイミングを教えてくださいました。

## 冬



移住当初からご心配いただいていた「雪」。生まれて初めて使うスノーダンプと格闘しながらひと冬を過ごしました。除雪に四苦八苦することも多かったですが、晴れた日にダイヤモンドダストが見れた時は綺麗さに見入ってしまうこともしばしばありました。

写真は東京から遊びに来た4歳の姪。屋根の雪が落ちる音の大きさに驚きながら、雪だるまを作ったり雪に飛び込んだり…と、雪国体験を満喫していました。



「霧氷」という言葉を聞いたのも実は初めてのことでした。

## 活動報告会のお知らせ

活動の振り返りの意味も込めて、この1年のお仕事のこと、町の皆さんとの関わり、大石田町で気づいたことをお話する会を開催します。入場無料・出入り自由の会です。ぜひお気軽にお越しください。

◆日時／ 3月28日(水)  
午後7時～午後8時30分

◆場所／ 虹のプラザ 2階 中会議室

◆テーマ／ 『町とソトをつなぐ1年間』

- ・2017年度の活動の軸づくり・情報発信ツールの使い分け
- ・こえのくらでの取り組み・各自の得意分野について
- ・大石田町に住んで気づいたこと・今までとの変化

※詳しくは、3月12日の全戸配布チラシをご覧ください。



## 地域おこし協力隊コラム

# 大石田町エトペソラ 拡大版



大石田町に地域おこし協力隊として着任して、3月末で丸1年になります。初めて体験することも多く、食文化や自然環境、町の歴史や文化など様々な学びを得ることができました。町民の皆さんから教えていただいたこと、観光客の視点、来町した家族や友人の声…など、すべてに発見があった1年でした。

今回のコラムは拡大版として、大石田町で暮らし、この1年間について、ご紹介したいと思います。  
(香坂・遠藤)

## 春



大石田町で暮らしはじめて、毎日が新鮮な気持ちで過ごしていました。大石田町には、桜やスイセンなど自生している花だけでなく、プランターで花を咲かせているお宅も多く、街並みが華やかだと感じたのを覚えています。

移住後にやってみたかった山菜採りは、早々に叶えることができました。次年度のワラビ園でたくさん収穫したワラビは塩漬けにし、遊びにきた友人のお土産としても喜んでもらえました。



大石田の空の広さは、私たちが移住を決めた理由の1つでもあります。

## 夏

町が企画したスイカオーナー制度に参加しました。定植後はたびたび畑にお邪魔し、スイカの生育の様子を見学させていただきました。このスイカオーナーには東京の友達も3組申し込みをし、7月には揃って収穫に来てくれました。大石田産スイカのみずみずしさに感動しSNSにあげてくれた友人も。「保存方法どうしてる?」「スムージーにすると美味しいよ」など、しばらくの間メールでもスイカ話で盛り上がりしました。



8月にオープンしたこえのくらでは、「ペソラ：べちょうマップ」を作成しました。

